

市町村名	久米島町										
平成29年度沖縄離島活性化推進事業費補助金検証シート											
事業名	久米島の産業魅力向上プロジェクト						事業類型	☒	産業振興		
								☐	定住促進		
								☐	その他		
担当部課名	商工観光課						事業実施 (予定)年度	平成29～31年度			
事業内容	島内事業者の販路拡大及び新規事業創出を促すため、商談会やセミナー開催、専門家派遣等の支援を行う。										
	先導性に係る取組	☐	自 立 性		☐	政 策 間 連 携		☐	離島活性化を担う人材の確保・育成		
		☒	官 民 協 働		☐	事業推進主体の形成		☐	そ の 他		
効果発現年度	☒ 当年度 ☒ 後年度(平成31年度)										
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他 ()										
予算額・ 執行額 【単位:千円】 (「補助金」+ 「市町村負担」 ベース)			29年度	30年度	31年度						
	予算 の 状 況	(a) 当初予算額	19,561								
		(b) 予算現額	19,561								
		(c) 増減額 (b-a)	0								
		(d) 繰越額	0								
		A. 計 (b+d)	19,561								
	B. 執行済額		12,889								
	うち補助金充当額		10,311								
	次年度繰越額		0								
	執行率 (％) (B/A)		65.9%								
予算の状況の説明		当初計画どおり企業ブランディング、中核人材育成、リクルートサイト構築、商談会等を行い、事業は適正に執行できた。事業費が6,672千円不用となったのは、中核人材育成研修やセミナー等の実施回数が当初計画の15回から1回に減となったこと等によるものである。									
活動目標 (指標) 及び達成状況	活動目標(指標)			達成状況							
					29年度	30年度	31年度				
	企業ブランディング支援	目 標		3社							
		実 績		3社							
	中核人材育成支援	目 標		5社							
		実 績		8社							
	合同リクルートサイト構築・情報発信	目 標		実施							
		実 績		実施							
	地域資源調査及び地域資源を活用した 創業・新事業活動支援	目 標		実施							
		実 績		実施							
販路拡大の取組支援	目 標		実施								
	実 績		実施								
達 成 状 況 説 明	○プロジェクトマネージャー、コーディネーター、アドバイザー等の専門員を配置し、産業魅力化に必要なプロジェクトを行った。										
成果目標 (指標) 及び進捗状況	成果目標(指標)			基準値 (28年度)	29年度	30年度	31年度				
	島内企業合同リクルートWebサイトを活用し た就業の成立件数	目 標		3件以上							
		実 績		1件							
	東北地方における商談成立件数	目 標				3件以上					
		実 績		1件							
	クラウドファンディング実施件数	目 標				4件以上					
		実 績		0件							
進 捗 状 況 説 明	○島内企業合同リクルートWebサイトを活用した就業成立件数については、サイト構築に時間を要したため求人情報発信が短期間となり、実績件数は1件、達成率は33%にとどまった。 ○東北地方における商談成立件数、クラウドファンディング実施件数については、商談成立件数が1件あり、またクラウドファンディングについても実施に向けたセミナーへの参加者が一定程度あり、目標年度(平成31年度)での達成に向け順調である。										

取組の検証	推進上の留意点（推進上の問題、外部環境の変化）	改善余地の検証（効率の更なる向上の視点）
	○リクルートWebサイトを活用した雇用者確保について、サイト構築に想定外の時間を要したため、求人情報の掲載、採用活動が十分に行えなかった。 ○商談会は久米島の「食材」をメインとした内容とした為、商談先の参加者事業者（職種）が食品関連事業者のみとなり、久米島の産業全体の活性化という観点では効果が限定的なものとなった。 ○クラウドファンディングについては、島内事業者にとってあまりなじみがなく、クラウドファンディングを通じた資金調達に抵抗感をもつ事業者が多く見られた。	○本事業で構築したリクルートWebサイトが閲覧され活用されていくためには、質・量ともにコンテンツの充実が必要である。 ○商談会を久米島の産業全体の活性化につなげていくため、食品関連事業者以外の業種も含めた幅広い商談先が参加できるような商談会の企画が必要である。 ○クラウドファンディングのセミナーにおいて興味を示す事業者も存在したことから、これらの事業者の活動を支援し、活用事例を積み上げていくことで、他の事業者の抵抗感が緩和されるものとする。
今後の取り組み方針		
○Webサイトに掲載するコンテンツを充実させるため、島内事業者に求人情報の掲載等、サイトの活用を継続して呼びかける。また、記事の掲載にあたっては、単に求人情報のみを掲載するのではなく、久米島や島内事業者の魅力を伝えるような記事を作成することとし、島内外に向けた情報発信を行うことで、雇用者の確保につなげる。 ○久米島の産業全般に波及する商談会の企画・実施に取り組むとともに、一般消費者を対象とした物産展の同時開催を模索し、久米島の産業全体の活性化やブランド化につなげる。 ○クラウドファンディングについて、興味を持った事業者の個別のプロジェクトを支援し、具体的な活用事例の確立・共有を行う。また、資金調達的手段としてだけでなく、販路開拓に向けた宣伝として活用できることにも着目し、クラウドファンディングの活用を推進していく。		

総事業費	補助対象 事業費			補助対象 外経費
		補助金 充当額	市町村 負担金	
12,889	12,889	10,311	2,578	0

資金の流れ、費目・使途の点検評価	評価	点 検 項 目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	企画公募により選定された事業者であり、これまでの事業実績から見ても妥当と考える。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	積算については、2社見積によるものとなっており妥当と考える。
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	—
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	事業目的を達成する為に必要な費目で予算化しており妥当である。また、予算要求時に財政担当の査定を受けており、かつ、検収時において確認を行い適正であった。